市報とおかまち　平成18年（2006）March　第23号
TOKAMACHI
3.10

だんだん

あと少し!

第20回かわにし雪まつり（P6参照）「仮装10人11脚レース」に出場した「千年の湯＆ひだまりプールチーム」の力走です。全員○十年前?の姿に戻ったとは思えないほどの初々しさで、仮装の部銅賞をゲットしました。

主な内容

- ［特集］**男女共同参画列車に乗ろう**… 2-3
- 18年産米の生産調整…… 4-5
- 手づくりを楽しむ　かわにし雪まつり…… 6
- スキー王国十日町　その2…… 7
- こちら市役所窓口です …… 8
- 街が生き暮らしがはずむ下水道 …… 10

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

特集 男女共同参画列車に乗ろう

とおかまち発 ⇨ 未来行き

2月26日(日)、市民会館で、合併を記念して「'06 in 十日町市男女共同参画フォーラム『とおかまち発→未来行き』」（十日町市・男女共同参画とおかまちフォーラム実行委員会主催）が開催されました。これは平成13年に策定された「とおかまち男女平等プラン」に基づく男女平等のまちづくりの一環として、女性も男性も自分らしい生き方ができる社会について考えるために行われたもので、市内外から170人が参加しました。基調講演とパネルディスカッションの模様を、内容を抜粋して紹介します。（敬称略）

人気物産即売会とフルートとピアノのコンサートも同時開催されました

基調講演

「いろんな家族でいいじゃないか」

新潟県立新潟女子短期大学助教授　**石川 伊織**

昔から核家族だった

近年頻発している子どもの問題行動は、3世代同居が少なくなり核家族化が進んだことが要因だと言われていますが、そうではありません。今から約450年前の太閤検地の時代、普通の家族構成は5人で、そのころから3世代同居は少なく、大多数は核家族でした。それでも子どもたちが健全に育ったのは、地域社会全体で子育てなどを支えていたからです。

専業主婦というのは団塊の世代以前にはありません。昭和40年代以前は日本は農村社会で、家族というのは生産をする場・単位でした。農家の女性は家事・育児のほか農作業の重要な担い手として働きました。昔は人生の半分以上を子育てに費やしていましたが、今は人生の60％以上は子育て以外のことに使うようになっています。「子育て以外の長い人生をどうやって生きるか」を女性は考えています。

女性が結婚しなくなった理由

日本は、一人の女性が生涯に産む子どもの数が平均1・29人と先進国中で最も低い国です。普通、女性が産む子どもの数の平均2・07人で人口維持が可能と言われています。結婚している日本人女性は平均2・3人産んでいますから、結婚しない女性が増えているということが出生率低下につながっていると言っていいでしょう。家事と育児をする男性の割合が先進国中で最も低いことが、その原因の一つと言われています。

2004年の国の調査で、「男は外で仕事・女は家で家事」ということに反対の意見が初めて賛成を上まわりました。これは、意識変化の表れでもあり、男の稼ぎだけでは食えなくなっている現実も反映しています。

家族の単位や生き方はそれぞれ違います。自分たちと違うライフスタイルの家族や人を白い目で見ないで、お互いに認め合うことが大切です。そのために、どんな家族になりたいのか、どんな家族の問題があるのかを、まず家族みんなで話し合うことから始めるといいでしょう。

パネルディスカッション 「なあに？男女共同参画って」

パネラー
羽鳥　輝子（川西地域）
齋喜　節子（中里地域）
柳　明美（松之山地域）
奥平　百合（松代地域）
田口　直人（十日町市長）

コーディネーター
岡元　眞弓（十日町女性ネットワーク代表）

アドバイザー
石川　伊織（新潟県立新潟女子短期大学助教授）

夫婦の協力が子どもの励みに

羽鳥　3人の子どものうち1人が障害を持つ子です。夫とともに育ててきましたが、その姿を見てほかの子どもたちも協力するようになりました。7年間中学校の心の教育相談員をしました。しばらく話し合って生徒が明るい顔で教室へ戻っていくとうれしくなりますが、相談室を訪れる保護者が母親だけなのが気になります。夫婦で協力して取り組む姿が子どもの励みになると思います。

男と女は違って当たり前

柳　4世代家族です。8年間の女子校、6年間の客室乗務員、今の旅館業と女性が多い環境で生活しています。子育てや介護で休職するのはいつも女性です。その経験が接客に生かされていますが、男性だけのスタッフですばらしい接客をしている飲食店もあり、男女に関係なく個人の能力を出し合うことが大切だと思います。男と女は違って当たり前。区別は必要ですが差別は困ります。

意識改革と理解が必要

齋喜　3世代家族の専業農家で主婦を30年以上続けています。夫の家事の手伝いはごみ出しです。農業は、協力し合わなければやっていけません。「草刈り機は男の仕事」と手を出さないでいましたが、手伝えば早く終わるし、機械の重さや震動、体の負担もわかるのでいたわり合えます。女はもっと社会勉強し男はそれを支える「女の意識改革と男の理解」が必要だと思います。

甘えることなく自分で幸せを作る

奥平　東京生まれの横浜育ち。6年前にこちらに来て飲食店を経営しています。「Iターンの独身女性」ということで実力以上に注目され、男と女の違いをうまく活用させていただいたと思っています。そのことに甘えることなく、自分の生きる道を自分で選び自分で幸せを作ることが大事。子どもたちのために、先を生きる私たちが少しでも役に立てたらいいなと思います。

「幸せ感」を持って生きよう

田口　5人姉弟で男は私だけ、ほかは母と祖母で女に囲まれて育ちました。だから、家事といえばラーメンを煮ることと炊飯器のスイッチを押すことくらいです（笑）。まだまだ男社会ですが、女性幹部がいる企業は伸びています。市でも、審議会や協議会の女性委員の割合を3割以上にしたいと思っています。お互いの得意分野を生かし、「幸せ感」のある十日町市にしていきましょう。

人はほめられて育つ

石川　だれもが自分の足りないところ、ダメなところに気づいて勉強しなければなりません。「女の子だからこの程度でいい」ではなく、前向きにチャレンジしていくこと。まわりで見ている人はその姿を見てほめてあげることです。人は何の根拠もなしに自信はつきません。ほめられることで「自分も役に立っている」と喜びを感じ、前向きに生きられます。「お茶くみなんて」と思うか「みんなでおいしいお茶を飲もう」と思うかで環境が変わります。みんながおいしいお茶を入れられる社会にしたいですね。

男女が協力して魅力あるまちに

岡元　男女がお互いを理解し合う努力を重ねることで環境が変わり、新しい価値が生まれます。女性が元気な会社やまちは発展します。意思決定の場に男女ともに参画することが、この地域をさらに魅力あるまちに変えてくれるでしょう。

●男女共同参画に関する問合せ
総合政策課行革協働係
☎757-3111（内線231）

18年産米の生産調整

十日町市の平成17年産米生産調整は、市全体で目標を達成することができました。ご協力いただいた皆さんに心からお礼申し上げます。

平成18年産米の生産調整について、十日町市の取り組みをお知らせします。

生産者のための生産調整

米の消費は依然として減少傾向が続き、過剰基調となっています。国は平成16年度に新たな米政策改革をスタートさせ、この中で19年度には、農業者と農業団体による自主的・主体的な米の需給調整システムへ移行することを目指しています。米の需給バランスを保つことは、生産者にとって、価格の維持や経営の安定上からも重要なことです。

18年産米の生産目標数量と作付目標面積を各農業者に配分しました。国、県の生産目標数量及び十日町市の生産目標数量、配分率は次の表のとおりです。

18年産米の生産目標数量

	18年産米	17年産米	前　年　比
国	833万トン	851万トン	－18万トン（－2.1%）
新潟県	58万9,260トン	59万2,810トン	－3,550トン（－0.6%）
十日町市	2万439.79トン	2万235.37トン	＋204.42トン（＋1.0%）

配分基準単収の是正

国が17年産米の需給調整の検証をした結果、基準単収の設定基準が統計上の平年単収に比べて低いため、今回全国的に配分基準単収が是正されました。

配分基準単収には、国の統計単収と水稲共済単収の2種類があります。いずれの単収も区域の水田の平均単収であり、区域内で有機栽培や減農薬・減化学肥料栽培などの減収を伴う栽培の水田があれば、それらをすべて含んだ平均の単収という位置付けとなっています。ところが、今までは慣行栽培の単収と位置付けていたので、慣行栽培及び減収を伴う栽培の単収が本来の単収より低かったことになり、今回全国一律に是正されたものです。

また、今まで十日町地域のみ国の統計単収を適用していましたが、市町村合併に伴い、水稲共済単収に切り替わったことも単収変更の要因の一つとなっています。

産地づくり対策

16年度から始まった国の新たな米政策改革の中に、水田を活用した農産物の産地化を目指した産地づくり対策があります。これは現在の米の需給バランスから当分生産調整が継続されるという前提に、より積極的に水田を活用して、園芸などの産地化に取り組む農業者を支援する制度です。この対策は、18年度が最終年度のため、旧市町村単位の従前の計画に沿った対策となっています。

市の基本的な取り組みは、従来からの大豆、そばの集団転作を推進しながら、最近市場でも評価の高い中玉トマト、かぼちゃ、アスパラガス、山菜などの生産を県農業普及指導センターやJA十日町と連携しながら推進し、米やきのこに次ぐ十日町の産地化を図ることです。

この産地づくり対策は、19年度以降も継続される予定です。

米の需給バランスを保つことが、産地間競争に勝ち残る第一歩であり、生産調整の達成はその重要な要素となっています。農業者の皆さんの特段のご理解とご協力をお願いします。

十日町市の18年産米地域別生産目標数量、配分率

地域名	配分量（トン）	基準単収(10アール)（慣行栽培）kg		単収前年比（kg）	配分率（%）	配分率前年比（%）
十日町	8,714	529		＋20	72.1	－1.9
		農業委員会標準小作料等級	1級地　91集落		71.3	－1.9
			2級地　16集落		72.4	－1.9
			3級地　27集落		73.2	－1.9
			4級地　23集落		73.3	－1.9
川西	4,223	東部　536		＋15	77.0	－1.1
		西部　511		＋3		
中里	3,384	509		＋6	77.7	＋0.8
松代	2,221	426		±0	77.8	±0
松之山	1,898	424		－3	74.9	＋3.0
計	20,440					

産地づくり対策の対象作物

地域名	集団転作の推進	振興作物の推進
十日町	大豆、そば	大豆、そば、中玉トマト、ナス、かぼちゃ、ほうれん草、ゆり小菊、ストック、アスパラガス
川西		トマト、かぼちゃ、長ねぎ、さといも、いちご、アスパラガス切花、長いも類
中里		ゆり
松代	－	飼料作物、大豆、そば、青刈り稲、果樹、山菜、野菜
松之山	－	大豆、そば、飼料作物、山菜、野菜、果樹、養魚池、景観作物

※産地づくり事業の一部です。詳細は下記まで問合せてください。

問合せ

本庁農林課農業振興係　☎757－3111（内線339）
川西支所農林課農業振興係　☎768－4954
中里支所農林課農業振興係　☎763－2510
松代支所農林課農業振興係　☎597－3560
松之山支所農林課農業振興係　☎596－3132

手づくりを楽しむ かわにし雪まつり

3月4日(土)・5日(日)に新市誕生を祝って開催された「第20回かわにし雪まつり」は、天候にも恵まれ約5、000人の人出でにぎわいました。地区単位で取り組む前夜祭（ほんやら村）は、地域コミュニティーの発展へと期待がふくらみ、住民総参加を図った「ピースtoピース」や「元気雪だるまフラッグ」は、住民自治意識の高まりを感じさせる取り組みとなったようです。

各地で行われた催しなどを、主に写真で紹介します。

接戦！「雪上旗取りゲーム」（雪の宴！うえの）

4日(土)

支所前に設けられた千手地区ほんやら村

地区民が集う北の茶屋（三箇ほんやら村）

5日(日)

屋台も大繁盛しました

74,100個のピースで作りあげたpiece to peace 第３弾「翔け明日へ！」

雪像コンテスト市長賞「船着き場に宝船」（木落三嶋会）

県外カップルが挙式した「雪上結婚式」（第４回キラリ☆あいあい祭）

地域全体で取り組んだ「元気雪だるまフラッグ」

鯛が釣れたよ！（お魚天国）

この高さは興奮します（ジャンボ滑り台）

スキー王国 十日町 その2

～十日町勢、国体・高校選抜で大活躍！～

第61回国民体育大会冬季大会スキー競技会（２月19日(日)～22日(水)群馬県片品村）と第18回全国高等学校選抜スキー大会（２月24日(金)～26日(日)岐阜県高山市）が開催されました。大活躍した十日町勢の入賞者をお知らせします。

村山草太選手　国体少年男子10kmクラシカルを制覇！

左から、小山内選手（新井高）・大竹選手（小出高）・村山選手・中島選手

リレーアンカー中島選手

国民体育大会冬季大会スキー競技会で、松之山中出身の村山草太選手（小出高２年）が少年男子10kmクラシカルで優勝しました、また、村山選手は十日町総合高２年の中島有基選手らと共に新潟県チームとして少年男子4×10kmリレー（小山内優太・大竹英幸・村山草太・中島有基）でも優勝し、県として２年ぶりの少年男子リレー制覇に貢献しました。

村山選手「今まで多くの方々に支えていただいたのが今回の結果につながったと思います。今後も、自分の力を出せるように努力したいです」

国体女子リレー優勝！　新潟チームで十日町勢大活躍！

国体女子４×５kmリレーでは、十日町市出身選手が大活躍。２走・小林由貴選手（十日町高３年）、３走・関谷有希選手（日本大：松代高出身）、４走・丸山智恵選手（日本大：十日町総合高出身）という陣容の新潟県チームは、県としては７年ぶり、さらに全員が区間１位という完全優勝を成し遂げました。また、小林選手は、国体少年女子５kmクラシカルと全国高校選抜大会女子10kmフリーでも見事優勝を果たしました。

左から安部選手（津南高）・小林選手・関谷選手・丸山選手

小林選手から関谷選手へタッチ

※入賞者（国体８位・高校選抜６位以内）敬称略
※〇の中の数字は順位

【第61回国民体育大会冬季大会スキー競技会】

▼少年男子10kmクラシカル＝①村山草太（小出高２年：松之山中出身）④中島有基（十日町総合高２年）▼成年男子A10kmクラシカル＝⑧井川純一（日本大：下条中出身）▼成年男子Ｃ５kmクラシカル＝⑦佐藤昭則（十日町地域消防本部）▼少年女子５kmクラシカル＝①小林由貴（十日町高３年）▼成年女子Ａ５kmクラシカル＝③丸山智恵（日本大：十日町総合高出身）⑥関谷有希（日本大：松代高出身）▼成年男子Ｃ複合＝⑥星名知彦（十日町市役所）▼女子４×５kmリレー＝①新潟県（２走・小林由貴、３走・関谷有希、4走・丸山智恵）▼少年男子４×10kmリレー＝①新潟県（３走・村山草太、４走・中島有基）▼成年男子４×10kmリレー＝③新潟県（１走・井川純一）

【第18回全国高等学校選抜スキー大会】

▼少年女子５kmクラシカル＝②小林由貴（十日町高３年）④小林美貴（十日町総合高３年）⑥滝澤三咲子（十日町高１年）▼少年女子10kmフリー＝①小林由貴（十日町高３年）④小林美貴（十日町総合高３年）⑥滝澤三咲子（十日町高１年）

こちら市役所窓口です

今年も就職・転勤・進学などの時期がやってきました。転出日・転出先が決まったら、早めに手続きにお越しください。また、皆さんの多様なニーズにおこたえするために、市民生活課市民係ではこの期間、窓口業務を延長するほか、情報館では土・日曜日と祝日に各種証明書の発行業務などを行っています。ご利用ください。

■問合せ■ 市民生活課市民係 ☎757-3111（内線153）

年度末は混雑が予想されます 届出はお早めに

3月・4月は窓口が大変混雑します。証明書の発行に時間がかかることもありますので、ご了承ください。特に、休日の前後や昼休みは混雑が予想されます。できるだけ、ほかの時間にご利用いただくことで、待ち時間が少なくてすみます。

本庁の窓口延長を行います

3月13日(月)～4月14日(金)の間、市民係、国民年金係、国保係の窓口を午後7時まで延長します。窓口延長は、対応する職員が少なくなるためお待たせすることがあります。ご了承ください。

窓口延長の業務内容

延長窓口では、次のサービスを行っています。

❶戸籍事務

出生届、婚姻届、死亡届、離婚届、戸籍・除籍・改製原戸籍証明の交付など

❷住民基本台帳事務

転入届、転出届、転居届、世帯主変更届、住民票の写しの交付など

❸印鑑証明発行事務

印鑑登録・印鑑登録証明発行

❹自動車臨時運行許可事務

❺外国人登録事務

❻国民年金係関係用務

出生届、死亡届、転入・転出・転居届に伴う児童手当、児童扶養手当及び国民年金の各種申請受付

❼国民健康保険関係用務

出生届、死亡届、転入・転出・転居届に伴う国民健康保険に関する申請受付

情報館で土・日曜日、祝日に証明書発行業務を実施中

情報館では、市役所が閉庁する土・日曜日と祝日に、市民生活に密着した4種類の証明書を発行しています。

■受付・発行場所
十日町情報館　1階西側カウンター

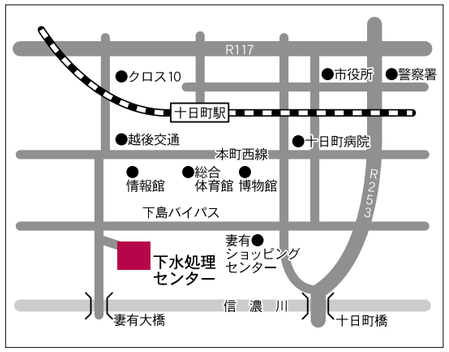
■受付時間
午前9時30分～午後5時

■発行できる証明書と発行手数料
①戸籍の全部事項証明書（謄本）【一通450円】
②戸籍の個人事項証明書（抄本）【一通450円】
③住民票の写し【一通300円】
④印鑑登録証明書【一通300円】
※印鑑登録証明書を申請する人は、必ず印鑑登録証を持参してください。印鑑登録証の提示がないと発行できません。

■申請方法
手続きは市役所窓口と同じです。各申請書を記入のうえ、受付窓口に提出してください。

水道局の事務所が下水処理センター2階へ移転します

4月1日から、水道局の事務所は下水処理センター（西本町3丁目）2階へ移転します。各種照会、問合せ、水道の休止・廃止・再開始の手続きは、下水処理センターまたは各支所までおいでください。



上下水道料金の納入方法

●**納付書がある場合**：市内の金融機関（郵便局を除く）・市役所派出・会計課・水道局・各支所で納付できます。
●**納付書をなくした場合**：納付書を再発行するので、水道局（下水処理センター内）までおいでください。

転居シーズンは、水道の再開始・休止に伴う料金精算などの申込みが増えます。転居日が決まったら、5日前までに連絡してください。

水道に関する申込み・問合せ　水道局 ☎757－3115

もうすぐ春です。

国民年金の手続きはお済みですか

■問合せ＝保険年金課年金係　☎757－3111（内線167）

国民年金のスタートは20歳から

国民年金には、20歳から60歳になるまでのすべての人が加入します。学生も加入が義務づけられています。老後の老齢基礎年金はもちろん、万一の病気やケガなどで障害が残った場合にも、障害基礎年金が支給される制度もあります。老後はまだ先のことと考えずに、若いうちから備えましょう。

就職したら届出を

学生は国民年金の第1号被保険者になっていますが、就職して厚生年金や共済組合などに加入した場合は、第2号被保険者になるため、住所地の国民年金係への届出が必要です。■**届出に必要なもの**＝年金手帳・就職先からの健康保険証または資格取得連絡票

国民年金保険料額について

国民年金保険料は、平成17年度から29年度まで毎年280円ずつ引き上げられ、18年度の保険料は月額13,860円となります。

保険料免除制度の活用を

経済的理由や災害で保険料の納付が困難な場合は、申請免除の制度があります。免除を受けた期間は、年金受給に必要な資格期間（25年）に含まれます。

学生納付特例制度の活用を

一般に学生は所得がないため、保険料を自分で納めることが困難です。学生納付特例を申請することによって、納付が猶予されます。

この期間は年金の資格期間に含まれますが、年金額には反映されません。10年以内に追納すると、通常に納付したのと同じ扱いになります。

口座振替をご利用ください

口座振替を利用すると、納める手間が省けるだけでなく納め忘れもなくなります。口座振替による前納は3月31日までに社会保険事務所での登録を完了してください。■**手続き**＝預貯金口座のある金融機関・郵便局の窓口でお願いします。■**手続きに必要なもの**＝年金手帳・預貯金通帳・印鑑（通帳使用印）

街が生き 暮らしがはずむ 下水道

河川などに放流しないためにも、一日も早く合併処理浄化槽や下水道へのつなぎ替えをお願いします。

下水道使用料

下水管の修理・清掃や、処理場で汚水を処理しきれいな水に還元する費用の一部に充てるため、使用した水の量に応じて下水道使用料金を納めていただきます。

使用料金は、水をたくさん使うほど割高になる累進使用料金方式を採用しています。

下水道接続工事の際の融資制度

・貸付利率　2・0％
・貸付限度額　100万円
・返済期間　60か月（最長）

利用を考えている人は、下水道課へ相談してください。

3年以内の接続を

下水道は、河川や農業用水路の水質保全と生活環境の向上を担う重要な施設です。このため、毎年多額の投資を行い、下水道が使用できるよう整備しています。

下水道法では、下水道が使えるようになった区域では、「3年以内にくみ取り便所を水洗便所に改造しなければならない」と義務付けています。下水道が使用できる区域の皆さんは一日も早い接続をお願いします。

単独浄化槽から合併浄化槽へ

浄化槽には、トイレ排水のみを処理する単独処理浄化槽と生活排水すべてを処理する合併処理浄化槽があります。現在、単独処理浄化槽を新規に設置することは認められていません。環境汚染の原因である台所・風呂などの生活排水を未処理のまま下水道は、何でも流せるというものではありません。汚水は微生物の働きによってきれいにします。微生物が処理できない下記のものは流さないようにしましょう。また、処理場は自然や人々の生活環境をよくするための公共のものです。施設を利用する一人ひとりが注意しましょう。

◆水洗便所ではトイレットペーパー以外の紙、異物などを流さないようにしましょう
◆台所では野菜くずやごはんの残り物・食用廃油などを流さないようにしましょう

問合せ　下水道課施設管理係　☎752-7441

浄化槽整備事業をご利用ください

合併処理浄化槽整備区域で、市が浄化槽の設置と維持管理を行う事業です。受益者の皆さんからは設置分担金と下水道と同様の使用料金を納めていただきます。また、この区域内で、合併処理浄化槽を個人で設置した人も、市に維持管理を依頼することができます。対象区域など詳細は下水道課へご相談ください。

浄化槽貸付事業

下水道計画区域で、おおむね3年以内に下水道が完備される予定の区域で、道路改良などに伴い住宅の新築・改築などをする人に、市が無償で浄化槽を貸し付けます。借用する人は、浄化槽設置工事と排水設備工事を負担し、下水道と同様の使用料金を納めていただきます。下水道が整備されたら速やかにつなぎ替え、浄化槽を市に返却していただきます。

詳しくは、下水道課へご相談ください。

要援護世帯の融雪式屋根 燃料代などを助成します

高齢者世帯、障害者世帯、母子世帯などが融雪装置を用いて屋根雪の融雪を行った場合に、灯油代・電気代などの燃料代に助成を行います。

助成対象者

世帯全員の市民税が均等割以下の世帯で、次に該当する世帯の世帯主が対象になります。

①65歳以上の人で構成されている高齢者世帯
②15歳以下の児童のみを扶養している母子世帯
③世帯主が身体障害者で、障害の級別が1級から4級までの障害者世帯
④知的障害者世帯、精神障害者世帯などその他の世帯

ただし、同一の住宅に右記の助成対象世帯に該当しない世帯があった場合は対象となりません。また、同一の住宅に2つ以上の助成対象世帯がある場合は、代表する1つの世帯に助成します。

対象となる融雪装置

屋根雪を灯油・電気などの熱エネルギーで溶かす構造や装置を設置し、稼動させている場合が対象になります。

※地下水などを利用して散水し融雪する装置は対象となりません。

助成を受けるには

・印鑑
・預金通帳
・燃料などの使用量の記載がある納品書または領収書

本庁福祉課・各支所健康福祉課で助成の申請をしてください。

○助成金
上限2万円
○申請受付期間
3月27日㈪まで
○問合せ
本庁福祉課援護係・高齢福祉係
☎757―3111
（内線131、144）
川西支所健康福祉課
☎768―4957
中里支所健康福祉課
☎763―3121
松代支所健康福祉課
☎597―2221
松之山支所健康福祉課
☎596―2169

フィリピン地滑り災害救援金を受付けています

◆**受付期間**　3月31日㈮まで

◆**救援金受付口座**
日本赤十字社本社受付口座
郵便振替　００１１０－２－５６０６
口座名義　二ホンセキジュウジシャ
通信欄に「フィリピン地すべり」と明記してください。
郵便局窓口の取扱いの場合振替手数料は無料です。
受領書を希望する場合は、通信欄に「受領書希望」と記入してください。

◆**現金での直接受付**
日赤十日町市地区で受付けています

※日本赤十字社では災害救援物資は受付けていません

●問合せ●　日本赤十字社十日町市地区（社会福祉協議会内☎750－5010）

市役所フォ～カス ⑳

カモシカと豪雪

お！子どもたちが寄ったかっています。囲んでいるのは国の特別天然記念物ニホンカモシカのはく製、それも生後6か月くらいの子どもです。このカモシカは、昨年12月、東田尻地内の国道353号沿いにうずくまっているのを通りかかった人が見つけて保護しましたが、衰弱がはげしく間もなく息絶えたもの。母親からはぐれてしまったのでしょうか。今冬の豪雪は雪山でたくましく生きるカモシカにも厳しいものだったようです。

このカモシカは、当分の間、博物館のロビーに展示されています。見学無料です。

地域の風～支所からのたより～

湯米心まつのやま

松之山支所
☎596-3131

楽しく にぎやかに“雪上運動会”

2月25日㈯、浦田地区で雪上運動会が開催されました。この日は春を思わせる青空の下、趣向を凝らした楽しい競技に熱戦が繰り広げられました。「雪に負けまいぞレース」は、選手がパンとジュースを完食し、そのあとに荒縄を使って小学生を背負いゴールするというユニークな競技です。大きい小学生を背負って走る場面もあり、重さに耐え切れずにつぶれる選手も。会場の浦田小学校グラウンドでは、風船割り競争や雪上綱引きなどの各種目で大きな声援と歓声があがっていました。

2月26日㈰、松里地区の雪上運動会が松之山温泉スキー場で開催されました。時折、突風が吹くという天候でしたが、大勢の地区民が参加しました。滑降レースでは保育園児と一年生が見事な滑りを披露し、ゴールすると大きな拍手が贈られていました。また集落対抗種目のかんじき百足競争や雪積みリレーなどでは、各集落の大きな声援を受け白熱した戦いを展開。雪積みレースでは、積み上げた雪の高さを計測中に雪が強風で崩れるというハプニングもありましたが、楽しくにぎやかな一日を過ごしていました。

お知らせ―第23回 松之山温泉スキー場スキーカーニバル

白銀のスキー場内で、今シーズンを締めくくる楽しいイベントが盛りだくさん！会場には屋台も多数出店します。

■**日時** 3月19日㈰ 午前10時30分～午後3時
■**会場** 松之山温泉スキー場
■**内容** ○×クイズ、パン食い競争、ビール早飲み競争、ビンゴ大会ほか
※豪華賞品多数、ゲームの参加受付は当日会場で
■**同時開催** オンヨネ アルペン大会

問合せ 松之山観光協会☎596－3011
詳しくは松之山観光協会ホームページをご覧ください。
http://www.matsunoyama.com/kankou

豪雪を逆手に20年 「松之山豪雪塾」

2月11日㈯と12日㈰の2日間、浦田地区で第20回越後松之山豪雪塾が開催され、関東方面から家族連れなど40人が参加しました。一番雪深い時季に都会の人を呼び寄せるという逆転の発想から生まれた豪雪塾は、昭和62年から毎年開催されています。初日は才の神づくりを体験し、夕方からのかがり火パーティーで、赤々とも燃える炎を見ながら温かい田舎料理をたん能。2日目は吹雪のなかスコップを使って屋根の雪下ろしにも挑戦しました。また、もちつきパーティーなど雪国の生活を通じて都会の人たちと地域住民との温かい交流が行われていました。

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

いよいよオープン 千手中央コミュニティセンター

16年7月から川西支所前で工事を進めてきた、千手中央コミュニティセンターが、いよいよ4月6日㈭にオープンします。建築工事期間、周辺の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしたことをおわびします。多くの皆様のご協力をいただき、大きな事故もなく工事を終了することができました。

このコミュニティセンターは、旧川西町が「賑(にぎ)わい空間創出事業」の一つとして国土交通省のまちづくり交付金を受けて工事を進めてきたものです。旧川西町総合センターを改修するとともに、ホールなどを新設した建築で、建築延べ面積は3，616㎡、鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上3階・地下1階となり、総事業費は約12億9，000万円です。市民がいつでも、だれでも、自由に楽しく学べる施設を目指しています。

施設は三つの大きな特徴を持っています。

完成したコミュニティセンター

どん帳は、十日町市山野田出身の商業書道家平野壮弦氏のデザインです

1、可動席のあるホール「千年の森ホール」

ホールの座席は電動で収納できます。階段状座席のとき最大250席ほどです。収納すると平らな床になり、この場合はおよそ450人収容できます。コンサートなどに使う音響設備、照明設備、大きなスクリーン、ホール専用のグランドピアノを備え付けています。ホールでは飲食も可能です（ただし、可動席使用の場合は禁止）。ホール入口には展示コーナーがあり、作品の発表の場として利用できます。

2、30人規模の調理室

調理室は2階にあり、一回に30人の調理実習ができます。調理室と一体的に使える部屋もあり、楽しい試食会場に使えます。新しい公民館講座として、各種の料理教室を計画しますので、ぜひ参加してください。

広い調理室

また、PTAなどで親子料理教室などを開いたらいかがでしょうか。使用に当たっては、簡単なルールがありますのでお尋ねください。

3、十日町情報館川西分室（図書室） 4月6日㈭ 午後4時 オープン

だれでも自由に読書ができます。本を借りる際は「登録カード」が必要ですが、十日町情報館の登録カードをお持ちの人はそのまま使用できます。図書・雑誌は5冊まで、2週間貸し出します。開館時間は平日午前9時30分～午後8時、土・日曜日、祝日は午前9時30分～午後5時（休館日は図書室に備え付けのカレンダーで確認ください）です。

十日町情報館、市内の各分室で借りた図書も、川西分室で返却できます。また、川西分室で借りた図書は、十日町情報館、市内の各分室でも返却できます。なお、図書室のある3階では飲食できません。1階のホワイエを利用してください。

◆4月から千手中央コミュニティセンターに教育委員会川西事務所が移転します。
☎ 768―2308
FAX 768―2340

◆体育施設の使用申込みは、今までどおり川西総合体育館にお願いします。
☎ 768―2167
FAX 768―2226

ときめきネットワーク ⑨

富沢一起さん
1983年生まれ
ほくほくの里勤務

先月の目黒幸枝さんからバトンタッチ

相手の立場にたった介護をしたい

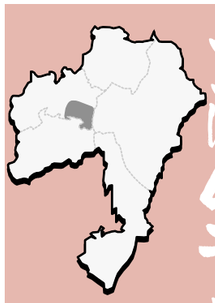
入所している高齢者を介護するのが仕事です。全くの素人でしたから、勤めたばかりのときは、介護のノウハウが本当に何も分からなくて、入所者に迷惑をかけたと思います。2～3か月たったころ「俺ってだめだなあ」と落ち込んだこともありました。でも、辞めずに続けてこられたのは、入所者に感謝されることが自分にとって何よりもうれしかったからだと思います。

3月で丸2年になります。仕事をおろそかにすると入所者にも自分にもはねかえってくることや、入所者を一番に考えた介護をしないと相手も自分も困ることを、身をもって学びました。

できれば入所者との会話の時間がもっと欲しいです。相手を知ることが、楽しく生活することにもつながるからです。この仕事は特別なことじゃないと思っています。自分も含め、いつかはだれもが受けなければならない当たり前のことです。これから3年間現場で勉強して、介護福祉士の資格を取ることが今の目標です。

休みの日はもっぱらスノーボードです。松代や上越国際スキー場へ行って楽しんでいます。田舎の良さは情が深いところかな。若者の意見を言える場がないのがちょっと不満ですね。

ここにムラあり ⑰



ここにムラあり

南部地区（旧松代町）

- 小屋丸
- 池之畑
- 松代下山
- 松代東山
- 海老（かいろう）

ほくほく線まつだい駅から松代城を望む方向、旧松代町の南東部に点在するのが南部地区です。松代・松之山地域には、最近注目を集めている棚田の風景が広がっています。棚田は、主に丘陵地の斜面が太古からの地滑りによって作られたものです。長い年月をかけてたい積した栄養豊富な土は、風化により地滑りとなって砕けたり混じり合ったりして流れ出て里山を作りました。肥よくな土壌は耕作に適していることはもちろんですが、そのなだらかな自然美が愛好者を魅了します。

現在、まつだい農舞台で開催されている「日本のやきもの8人展」（3月26日㈰まで）では、陶芸家の吉田明さんが同地区の海老地内で採取した土を使って焼いた作品が展示されています。昨年の豪雨で崩れた土砂の一部から顔をのぞかせた土が、偶然焼き物に適していたことから、何度か試作を重ねて作品に仕上げました。この展示会が目指す「妻有焼」の実現に向け、地滑りがもたらした恩恵なのかもしれません。

海老地内の小高い山間には「牛池」という直径10mほどの沼があります。周りには、ジュンサイや氷河期の残存植物といわれているミツガシワなどの水生植物が生い茂っています。水面には、3坪ほどの浮島が、風に揺られながらゆっくりと漂っています。この牛池も約2、600年前に起きた地滑りが谷を埋めてできたものだと言われています。清れつで豊かなわき水を淡々とたくわえ、周囲の緑をはぐくむ牛池は心なごむ憩いの場になっています。

牛池と浮島

あいどるキャッチ

羽鳥　さえちゃん
はとり　さえちゃん
平成16年8月20日生まれ
みのり団地

毎日おばあちゃんのお家に行って遊んでいます。なんでも食べる、手遊びが上手なさえちゃん。眠るときお母さんから読んでもらう「ミッフィー」や「あんぱんまん」の絵本が子守唄です。

橋本　綾人ちゃん
はしもと　あやとちゃん
平成16年3月7日生まれ
本町1

動くものはなんにでも興味津々、元気いっぱいのあやとちゃん。中でも自動車や大型重機が大好きです。イチゴには目がないあやとちゃんは、人なつっこくていつもニコニコ笑顔です。

元気予報

4月から、乳幼児・学童の予防接種方法が大きく変わります！

問合せ　健康支援課母子保健係　TEL757-3111（内線121）

ポリオ予防接種以外は個別接種方法に

個別接種とは

保護者が直接かかりつけの医療機関に予約し、接種を受ける方法です。これまでは限られた日程の中で保健センターや小学校などを会場にして実施してきました。4月からは、年間を通じて接種ができるようになり、お子さんの体調の良いときに、かかりつけの医師の的確な判断で接種ができるようになります。

接種の予約方法

実施医療機関で、3月20日㈪から受付けます。予約方法の詳細は、乳幼児は3月10日㈮までに保護者あてに郵送で、学童は4月に学校を通じてお知らせします。休止している日本脳炎予防接種のみが未接種の人には、再開時にお知らせします。

個別予防接種協力医療機関一覧（乳幼児・学童）

医療機関名	住　所	電話番号	BCG	電話予約
池田医院	本町西1丁目	752-2581	×	○
大熊内科医院	山本町1丁目	752-7066	○	×
大島医院	川原町	752-2957	×	○
大坪医院	四日町新田第2	757-6100	×	○
小林内科医院	中町	752-7155	○	○
せき整形外科	四日町第2	750-1155	○	×
たかき医院	土市第5	758-2361	○	×
中条病院	北原	757-3018	○	○
庭野医院	寿町4丁目	752-2711	○	○
本町クリニック	本町3丁目	750-1160	○	○
山口医院	袋町中	752-2174	○	×
山口医院	下条中央通り	755-2003	×	○
国保川西診療所	高原田	768-2034	○	○
富田医院	上新井	761-0200	×	×
上村病院	田中	763-2111	○	○
国保倉俣診療所	芋川	763-2147	○	○
松代病院	松代	597-2100	○	×
国保室野診療所	室野	598-2101	○	○
国保松之山診療所	松之山	596-2240	○	○
津南病院	津南町大割野	765-3161	○	○
石川医院	津南町逆巻	766-2061	×	○
古藤医院	津南町押付	765-3001	×	○
藤巻医院	小千谷市真人	0258-86-3006	×	○

※三種混合・麻しん風しん・日本脳炎・二種混合はどの医療機関でも受けられます。
※十日町病院がかかりつけ医（受診中）の人は、主治医に相談してください。
※予約受付時間や実施時間の詳細は、本庁・各支所窓口に一覧表があります。

日本の文化　百人一首を楽しもう

「春すぎて　夏きにけらし　白妙の～」流れるような詠み手の声に、あちらこちらから「はい！」の声が響きます。２月25日㈯、クロス10を会場に「百人一首を楽しむ会」が開催されました。日本で生まれ育った文化を継承していってほしいと「百人一首を楽しむ会」（佐野良吉会長）が主催したものです。この日は、隣の魚沼市から訪れた「広神小倉会」の会員21人を含め、４歳から94歳までの老若男女合わせて約80人が参加しました。市全体での開催は、73年前に十日町新聞社主催で行われたのが最後で、以後は公民館などで楽しまれていました。久しぶりの再開となった今年、きもの姿のスタッフのおもてなしが、和の雰囲気づくりに一役買っていました。

セーラが十日町にやってきた

２月23日㈭、クロス10で地域活性化のノウハウＧＥＴセミナー「先進地に学ぶ元気な街づくり」（十日町商工会議所・十日町ＴＭＯ主催）が開催されました。講師は長野県小布施町の酒蔵の取締役などを務めるセーラ・マリ・カミングスさんで、映像をバックに２時間の講演。抜群の行動力で「台風娘」の異名をとるセーラさんの、「十日町の十はプラス。プラス思考で」などウィットに富んだ話に、会場を埋めた２３０人の参加者は熱心に聴き入っていました。

左から田口市長、高橋支部長、滝沢津南町助役

災害に強い町を目指して

２月28日㈫、十日町地域広域事務組合で「災害時における十日町市及び津南町と新潟県建設業協会十日町支部との応援協定」の締結式が行われました。中越大震災や平成18年豪雪などの際にも最大限に対応していただいたことを踏まえ、各種災害予防や災害発生時の応急対策、災害復旧に関して市及び津南町と建設業協会十日町支部が応援協定を結んだものです。高橋政徳建設業協会十日町支部長は「改めて全会員に協定を徹底させることで決意表明としたい」と話しました。

最先端技術が生み出す次代の生活

２月24日㈮、クロス10で十日町地域ＩＣＴセミナー（妻有ネットフォーラム主催）が開催されました。最先端のＩＣＴ（情報通信技術）に関して４人の講師による講演が行われ、115人が参加しました。セミナーでは４月から始まる地上デジタル放送の説明や県内のＮＰＯ法人によるケーブルテレビ網を利用した地域情報化の取り組み、十日町市の地域情報化計画などが議題に上りました。講師の一人、早稲田大学の友成真一教授は、地域情報化と地域経営についての講演の中で「面白いことを探すことがまちづくりの極意です」と語り、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

後列左から４番目が越後田舎体験推進協議会長の小池衛さん

越後田舎体験が「オーライ！ニッポン大賞！」

２月22日㈬、東京都内で「第３回オーライ！ニッポン大賞」の表彰式（オーライ！ニッポン会議、農林水産省ほか主催）が行われ、旧東頸城郡地域を中心に組織されている越後田舎体験推進協議会（小池衛会長）が、ほかの全国４団体とともにオーライ！ニッポン大賞を受賞しました。これは、都市と農産漁村の共生・対流に関する優れた取り組みを表彰するもので、同協議会は、地域が連携しそこに生きる人を通して80以上の本物の体験プログラムを提供していることなどが評価されたもの。表彰式では、主催者代表の養老猛司氏から賞状とガラス製の楯が手渡され、関係者による記念撮影などが行われました。受賞をきっかけに、８年目の今年の高まりが期待できそうです。

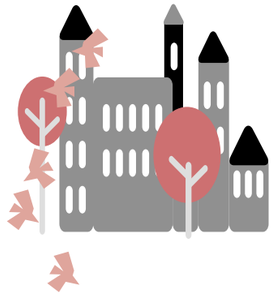
ランドセルカバーを贈呈

財団法人十日町地区交通安全協会（児玉昭一郎会長）では毎年、小学校新１年生の交通安全を願って「交通安全ランドセルカバー」の贈呈を行っています。２月23日㈭には、石沢義雄副会長と鈴木登倉俣支部長が中里支所を訪れ、中里地域の児童分を贈呈しました。このほか各地で贈呈が行われ、入学説明会時に新入学児童の保護者に配られます。市内では５４６人の新１年生が誕生予定で、４月には真新しいランドセルカバーをした子どもたちを見ることができるでしょう。

キナーレ明石の湯入館者30万人達成！

キナーレ明石の湯の入館者が２月24日㈮、30万人に達しました。見事30万人目になったのは、市内三ツ山の大津まゆみさんです。大津さんは、「寝起きで来たのでびっくりです。仕事が休みの日にはよく利用しています。場所が近くて来やすいのと、テレビが見られるサウナが気に入っています」と感想を話していました。大津さんには、記念として花束のほか明石の湯の入浴券などが贈られました。

明石の湯は平成15年のオープン以来、955日目（営業日数812日）での30万人達成となり、１日平均約370人が利用しています。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757―3111内線213）へ、お気軽にお寄せください。

GUIDE
お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE 催し

バルーンアート講習会

子どもたちに人気のバルーンアートの講習会（初級）です。●**日時**＝3月25日㈯午後1時～●**会場**＝中央公民館●**定員**＝先着20人●**参加費**＝1、100円（材料費含む）●**申込み・問合せ**＝3月18日㈯までに中央公民館（☎757―5011）

働きざかりの心の栄養教室

自殺防止の相談現場からの報告です。●**日時**＝3月27日㈪午後6時30分～8時●**会場**＝ラポート十日町●**参加費**＝無料●**内容**＝講演「働きざかりの悩みとともに」佐藤久男氏●**問合せ**＝十日町地域振興局健康福祉部（☎757―2400）

就職ガイダンス にいがた2007 in 東京

19年3月卒業予定の大学生などを対象にした事前申込み不要の就職ガイダンスです。●**期日**＝①4月24日㈪：県内企業合同説明会②4月25日㈫：県職員・県警職員説明会③4月24日㈪・25日㈫：ハローワーク就職相談会●**時間**＝午前11時～午後4時●**会場**＝六本木ジョブパーク●**問合せ**＝県労政雇用課（☎025―280―5259）

十日町地区 吹奏楽フェスティバル

郡市内の小学生から大人までの吹奏楽コンサートです。●**日時**＝3月19日㈰午前9時45分～午後4時30分●**会場**＝市民会館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝南中学校村山（☎752―2577）

あすなろ山の会 雪割草の咲く角田山へ

●**日時**＝3月26日㈰午前6時30分市役所裏集合●**定員**＝先着20人●**参加費**＝2、000円●**問合せ**＝根津（☎757―4603）

震災復興チャリティー 三味線三清会 唄と踊りの誘い

●**日時**＝4月2日㈰正午～●**会場**＝市民会館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝佐藤（☎757―6276）

新入社員 実務基礎セミナー

新入社員に必要な基礎知識やマナーなどを研修します。●**日時**＝4月5日㈬午前9時～午後5時●**会場**＝クロス10●**受講料**＝2、000円（非会員4、000円）※昼食代・資料代含む●**申込み・問合せ**＝3月24日㈮までに十日町商工会議所（☎757―5111）

GUIDE スポーツ

第19回信濃川 河岸段丘ウォーク

●**期日**＝4月29日㈷（みどりの日）●**コース**＝①Aコース（50㎞津南町～小千谷市）②Bコース（42㎞中里～小千谷市）③Cコース（25㎞川西～小千谷市）④Dコース（23㎞津南町～十日町市）⑤Eコース（15㎞十日町市内）⑥Fコース（12㎞小千谷市内）●**参加費**＝▼A～Dコース：大人2、000円（当日2、500円）・中学生以下1、500円（当日1、800円）▼EFコース：大人1、000円（当日1、500円）・中学生以下500円（当日800円）●**申込み・問合せ**＝4月27日㈭（郵送の場合4月21日㈮）までに総合体育館（☎752―4377）

第2回市長杯ソフトバレーボール大会

●**日時**＝4月23日㈰午前9時～●**会場**＝総合体育館●**種目**＝女性の部・男女混合の部●**参加費**＝1チーム2、500円●**申込み・問合せ**＝4月7日㈮までにスポーツ振興課（☎752―4377）

幼児親子水泳教室 in ひだまりプール

親子のスキンシップしませんか。●**日時**＝3月21日（春分の日）午前10時～11時●**会場**＝ひだまりプール●**対象**＝3歳～6歳くらいの幼児●**参加費**＝無料（入館料500円必要）●**申込み・問合せ**＝3月19日㈰までにひだまりプール（☎768―4880）

GUIDE 募集

千手温泉千年の湯 100万人達成日 予想クイズ

100万人達成日を予想し、的中した人には豪華景品をプレゼントします。●**応募方法**＝専用の用紙（千年の湯に配置）に記入※応募は一人1回限り●**応募締切り**＝3月20日㈪●**問合せ**＝千年の湯（☎768―2988）

労働基準監督官採用試験

平成19年4月採用の職員試験です。●**受験資格**＝①昭和52年4月2日～60年4月1日生まれの人②昭和60年4月2日以降生まれの人で次に該当する人㋐大学を卒業した人及び平成19年3月までに大学を卒業見込の人㋑人事院が㋐に掲げる人と同等の資格があると認める人●**受付期間**＝4月3日㈪～14日㈮（郵送の場合は配達証明で、当日消印有効）●**申込み・問合せ**＝新潟労働局総務部総務課（〒951―8588新潟市川岸町1―56―2025―234―5262）

新潟アルビレックス・バスケットボールスクール 生徒募集

随時受付けています。新規入会者にはバスケットボールをプレゼント。●**対象**＝年中児～小学6年生の男女●**日時**＝毎週金曜日①年中児～小学3年生：午後4時30分～5時30分②小学4～6年生：5時45分～6時45分●**会場**＝総合体育館●**講師**＝新潟アルビレックスバスケットボールスクールコーチ●**申込み・問合せ**＝㈱新潟スポーツプロモーション（☎025―225―0005）

GUIDE 福祉・保健

幼児医療費助成（通院）の対象年齢を拡大します

4月1日から、幼児医療費助成（通院）の対象年齢を、現在の「満3歳まで」から「就学前の3月末日まで」に拡大します。対象となる平成12年4月2日～14年4月1日生まれの幼児の保護者には、3月末までに通院の幼児医療費受給者証を郵送しますので、4月1日以降の受診から利用してください。●**問合せ**＝健康支援課地域医療係（内線127）

アガリスク（カワリハラタケ）を含む食品に注意

国立医薬品食品衛生研究所では、アガリスクを含む3製品に関して毒性試験を実施し、試験が終了した1製品（キリン細胞壁破砕アガリスク顆粒）から、ラットに対する発ガン性作用が認められました。厚生労働省では、食品安全委員会での評価結果が出るまでアガリスクを含む製品の摂取を控えるよう呼びかけています。関連する製品の摂取には注意してください。●**問合せ**＝十日町地域振興局衛生環境課（☎757―2707）

GUIDE その他

運搬・処分費の無料期限を延長します

半壊以上の被災認定を受けた住宅の解体・修繕にかかる廃材運搬費・処分費を無料とする期間を3月10日㈮で一旦終了します。今後は意向調査結果などを踏まえ、4月1日㈯から11月30日㈭まで期間を延長します。無料とするには承認申請が必要です。運搬指定業者などを通して申請してください。●**問合せ**＝環境衛生課（☎752―3924）

寄付ありがとう

2月25日届出分まで（敬称略）

●**十日町市へ**＝高橋成彰（葛飾区・10,000円）㈜真如苑（500,000円）葛飾区商店街連合会・東京都トラック協会葛飾支部（60,000円）東京土建一般労働組合（100,000円）全建総連東京都連合会（1,500,000円）全国市議会議長会（50,000円）㈱岡設計（100,000円）全国市有物件災害共済会北信支部（50,000円）昭和大学医学部教授久米正（100,000円）全日本自治団体労働組合（100,000円）上伊草若妻会ほか郵便局振込分（1,539,320円）

●**地域福祉基金へ**＝稲和会（10,000円）㈱村尾電気（3,903円）

●**情報館へ**＝藤田眞砂子（水口）岩田勉（下川原町）佐藤フミ（四日町新田3）湯沢町史編さん室、新潟県現代詩人会、社会福祉法人愛光会、新潟日報社

●**博物館へ**＝大矢貞衛（稲荷町2）小宮山清一（本町7-1）高橋勝（中条八幡）太田玄（北鐙坂2）

高橋喜平（しの）さんを偲ぶ会

十日町雪まつりの生みの親である高橋喜平さんが、2月1日、95歳で逝去されました。故人をしのび、「高橋喜平さんを偲ぶ会」を開催します。

●**日時**　3月21日（春分の日）午後1時～
●**会場**　ラポート十日町　●**会費**　6,000円（当日持参）
●**申込み・問合せ**　3月15日㈭までに「高橋喜平さんを偲ぶ会」事務局　市役所総務課内　☎757-3111（内線210）

あそこだね

▼先月でトリノ五輪が終わりましたが、今月からはワールドベースボールクラシックにトリノパラリンピックが始まり、サッカーW杯も後3か月まで迫ってきています。今年はスポーツを通して世界に目を向ける機会が多いですね。W杯では十日町と縁のあるクロアチアが日本と同グループになったことは不幸な出来事でしたが今から両チームの健闘を祈ります。

▼スポーツでもなんでもそうですが、期待を積み重ねることで、雰囲気はよくなりますが、しかし、雰囲気に結果が伴わないと幻滅することもあります。個人的に荒川選手の金メダルで、ぎりぎり、幻滅を味わうことが避けられました。次につながるいい経験をしたと思います。

（南）

▼十日町市のみならず、学界・国政レベルの「雪」の分野で多大な功績を残した高橋喜平さんが亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。直接薫陶を受けることはできませんでしたが、偉大な業績は今に生きています。中でも最大の功績は、われわれ雪国に暮らす庶民の心に灯（あか）りをともしたことではないでしょうか。人知を超えて降り積もる雪を、ただ耐え忍ぶだけでなく楽しむ対象に変えた「雪まつり」を創設したことは、ひとの心に革命をもたらしました。

▼今の時期、雪壁は層がはっきりします。白い層と色付きの層が混じり合っていて、「チャーシューに似てるな、いや角煮かな。豚バラ買って帰ろ」などと通勤途中に考えている今日このごろです。

（わ）

■発行/十日町市役所　〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
E-mail info@city.tokamachi.niigata.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp TEL.025-757-3111 FAX.752-4635
■編集/総務課広報広聴係

ジュニア芸術祭

9

松里小学校

お花とわたし

柳　依里さん（1年）

散歩をしていたらきれいなお花がさいていたの。かみのけをくっつけるのがむずかしかったけど、にこにこしているわたしがうまくできたよ。

きれいにさいたあさがお

滝沢優衣さん（2年）

おばあちゃんといっしょにそだてたあさがおが、いろいろな色でさいているのをみてびっくりしているわたしです。はなとつるがうまくかけたよ。

1年に1度のどんどやき

鈴木悠斗さん（3年）

スミぬりの前におこなわれるどんどやきに火がつけられるところをかいたよ。人の目や手がこまかくてむずかしかったけど、がんばってぬったんだ。

がんばる深山たいこ

長沢美希さん（4年）

力いっぱいたいこを打っている私を多色版画で描きました。気合いが入っている私の表情で、「たいこってすごい」ことがうまく出せたと思います。

できた!!

村山あかりさん（5年）

ずっとできなかった逆立ちができた瞬間を版画にしました。腕や指の丸みを出すのが難しかったけど、「できた」喜びを表現できたと思います。

ゆきつばき

佐藤伸香（のぶか）さん（6年）

スキー場のレストハウスを描きました。光の3原色だけで描くという制限があったので、壁の色を出すのに苦労しましたが、秋の始まりを表現できたと思います。

市民の動き

■人　口　63,340人（−66）　男　31,062人（−28）　女　32,278人（−38）
■世帯数　19,883世帯（+38）　2月末現在（　）は前月からの増減